

経営3カ年計画（2022～2024年度）

当協会を取り巻く事業環境は、人口減少、少子高齢化の進展による社会構造の変化やデジタル社会の形成、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた社会的な動きの加速により、将来的に大きく変化することが予想されます。

本計画は、こうした背景のもと、成長を持続させるための中期計画として策定したものであり、以下のとおり、「2030年に協会が目指す姿」を掲げた上で、その実現に向け2022年度から2024年度において取り組む内容を示しています。

2030年に協会が目指す姿

電気保安に関するパイオニアとして長年にわたり築いてきた実績、信頼、組織力、ブランド力などの強みに磨きをかけ、事業基盤の強化、効率的業務運営体制への転換を図り、電気保安の担い手としての社会的使命を果たす。さらに、時代の潮流を見据えた新たなサービスに果敢に挑戦し、独自の収益の柱を確立することにより、協会の持続的成長を成し遂げるとともに、事業を通じて北海道経済の発展と道民生活の安全・安心を支え続ける。

重点取組項目

本計画では、**安全・安心の確保と一層の充実**を大前提として、以下の4つの重点取組により、経営基盤の強化に向けた効率化を推進するとともに、新たな事業分野への参入に向けた検討を加速させていく。

1. 持続的成長に向けた事業拡大
2. 基盤業務の強化と効率化
3. 高度なスキルを有する人材の確保と育成
4. 信頼を一層高めるための組織文化の浸透とブランドマネジメント